

令和2年 第1回 下川町議会 定例会

提 案 理 由		(消 防 署)
行 政 報 告		
議案第—号	件	令和2年度上川北部消防事務組合
報告第—号	名	下川消防の概要について
令和2年度上川北部消防事務組合下川消防の概要について、		
ご報告申し上げます。		
消防行政につきましては、上川北部消防事務組合によって、		
執行されているところでありますが、去る2月28日に		
令和2年第1回上川北部消防事務組合議会定例会が開催され、		
令和2年度一般会計予算として、歳入歳出総額		
13億8,484万5千円が議決されたところであります。		
うち、下川町分担金は、1億8,100万円で、		
前年度対比8.4パーセントの増となっております。		
次に、下川消防費の歳入歳出予算は、1億6,746万円で		
前年度対比7.7パーセントの増となりました。		
主な事業といたしましては、		
北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業に係る		
救助用資機材一式の償還金として275万円、		
救助用ボート一式の償還金として53万円を、		

計上しております。
救助備品としましては、
空気呼吸器の購入に50万円を、計上しております。
消防施設整備では、
防火水槽の新設に1,600万円を
消火栓の更新として、290万円を
停電時の対応として、インバータ発電機の購入に16万円を
65ミリホースの購入に18万円を計上し、
消防力の充実強化を進めて参ります。
次に、昨年の下川町の火災及び救急の状況について申し上げます。
火災につきましては、その他火災が1件で、前年比では3件の減となり、
今後とも町民への防火意識の啓発に努めるとともに、
各事業所に対しても防火管理体制の指導強化を図り、
火災予防を積極的に進めて参ります。
救急業務につきましては、昨年の出動件数は、
140件で前年比14件の減となっております、
134人を医療機関に搬送しております。
出動件数減少の要因につきましては、
転院搬送を含めた、その他の搬送が減少していることから
町立下川病院の診療・検査体制の充実も寄与しているものと考えます。
今後も、医療機関との連携体制の強化を図るとともに、
救急救命士の処置拡大に伴う教育、救急隊員の訓練強化など
救急業務の高度化に努めて参ります。

